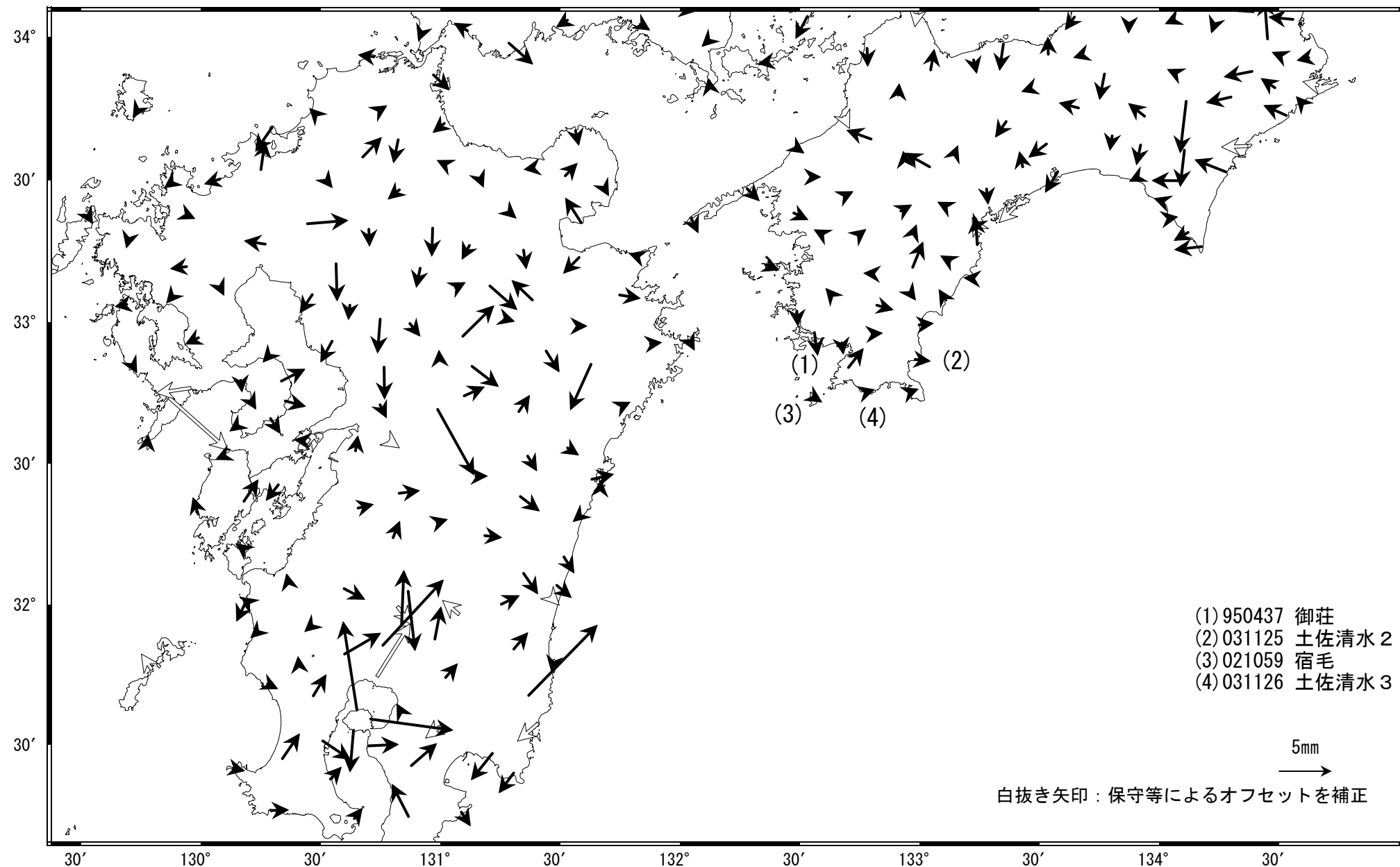


四国西部の非定常水平地殻変動(1次トレンド・年周期・半年周期除去後)

基準期間: 2019/09/29~2019/10/05 [F3: 最終解]

比較期間: 2020/01/18~2020/01/24 [R3: 速報解]

計算期間: 2017/01/01~2018/01/01



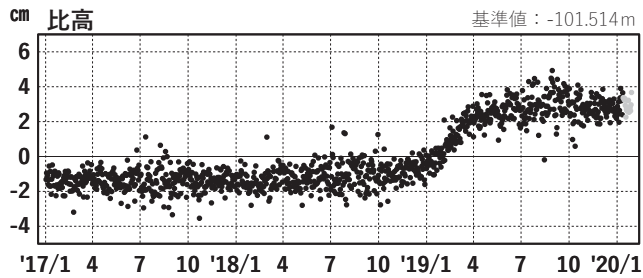
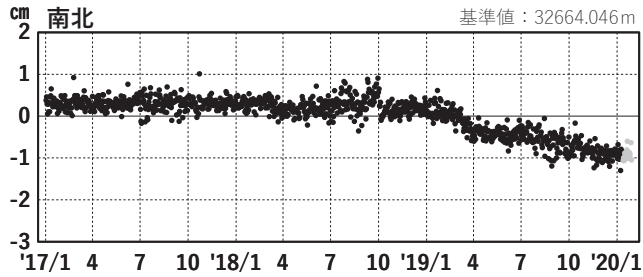
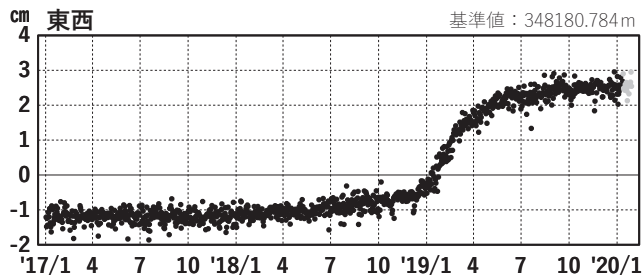
四国西部 G N S S 連続観測時系列

1 次トレンド・年周成分・半年周成分除去後グラフ

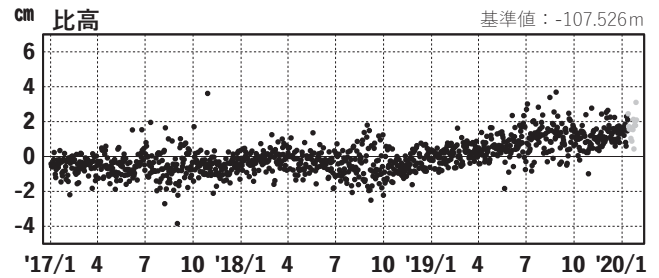
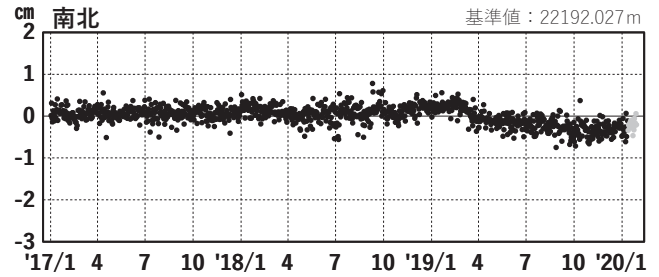
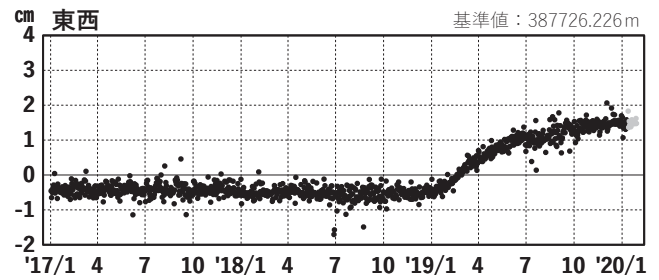
期間: 2017/01/01~2020/01/29 JST

計算期間: 2017/01/01~2018/01/01

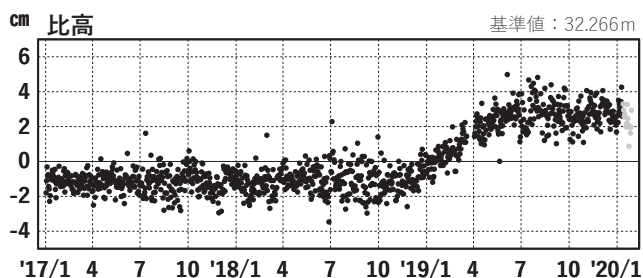
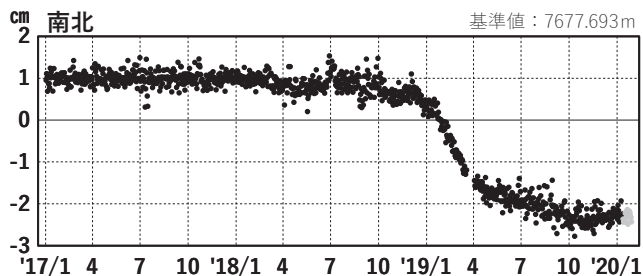
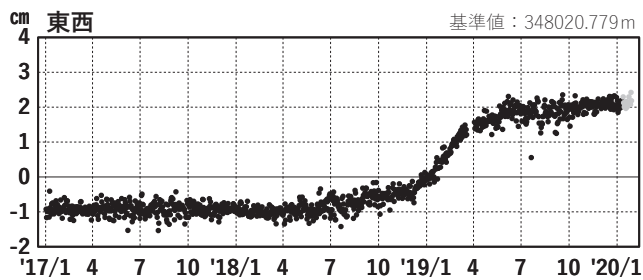
(1) 福江(950462)→御荘(950437)



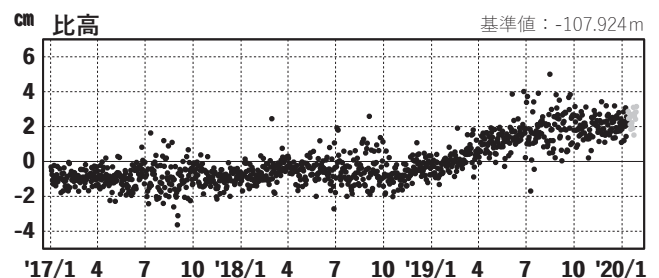
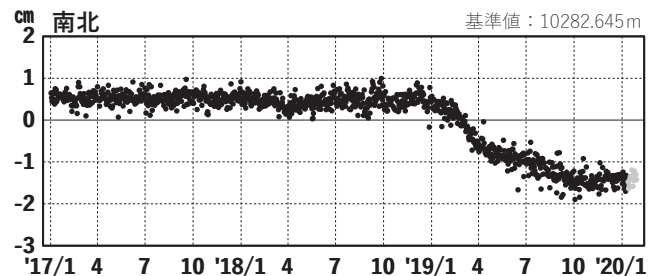
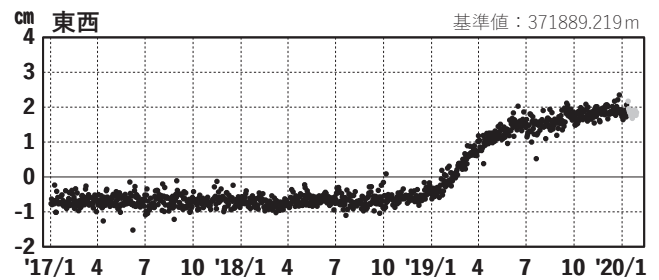
(2) 福江(950462)→土佐清水 2 (031125)



(3) 福江(950462)→宿毛(021059)



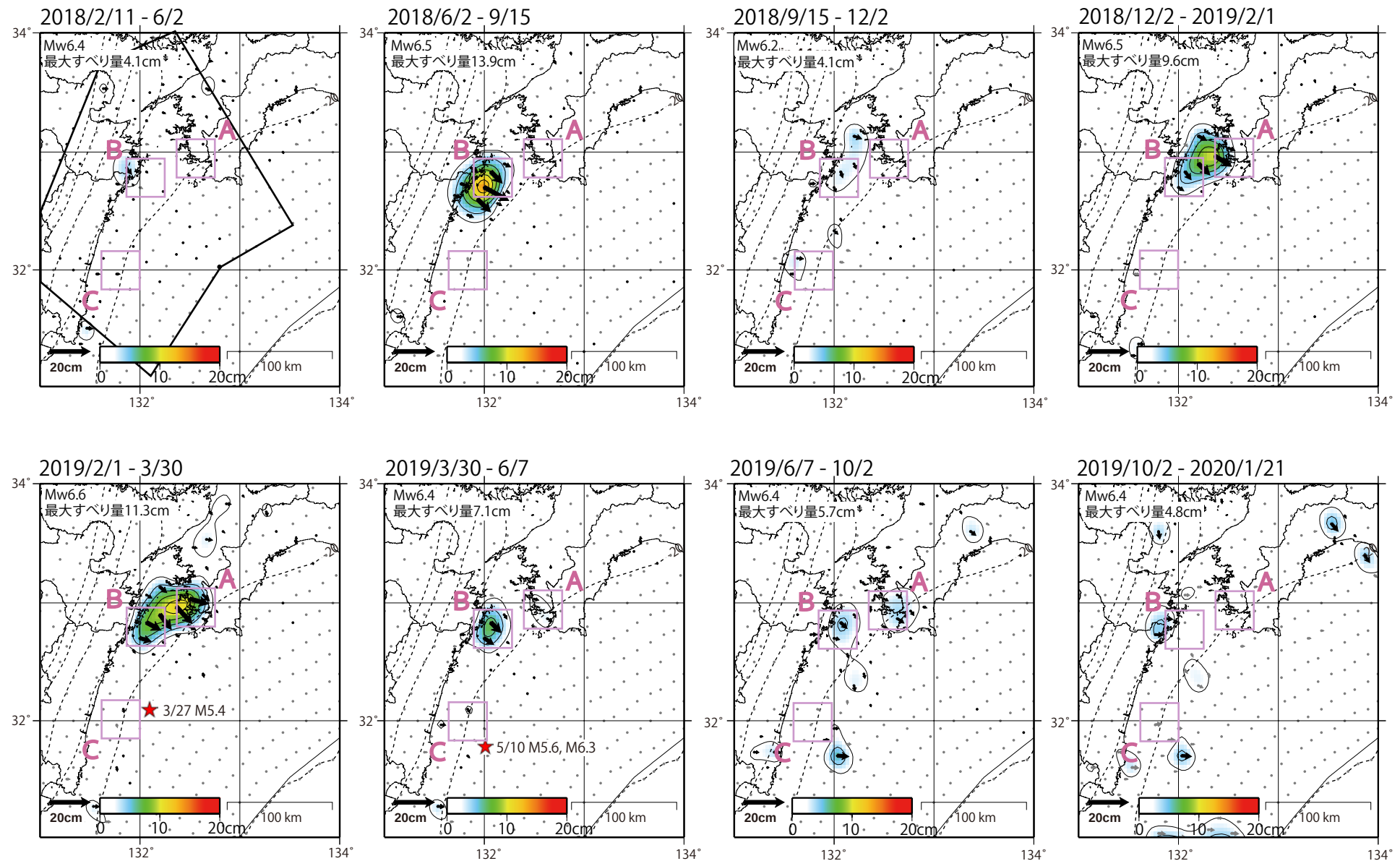
(4) 福江(950462)→土佐清水 3 (031126)



●---[F3:最終解] ●---[R3:速報解]

GNSSデータから推定された日向灘・豊後水道の長期的ゆっくりすべり(暫定)

推定すべり分布



推定したすべり量が、標準偏差(σ)の3倍以上のグリッドを黒で表示。

データ:F3解(～2020/1/11)+R3解(2020/1/12～1/21)
(日向灘の地震(5/10,M6.3)の地震時変動を除去)
トレンド期間:2017/1/1 - 2018/1/1

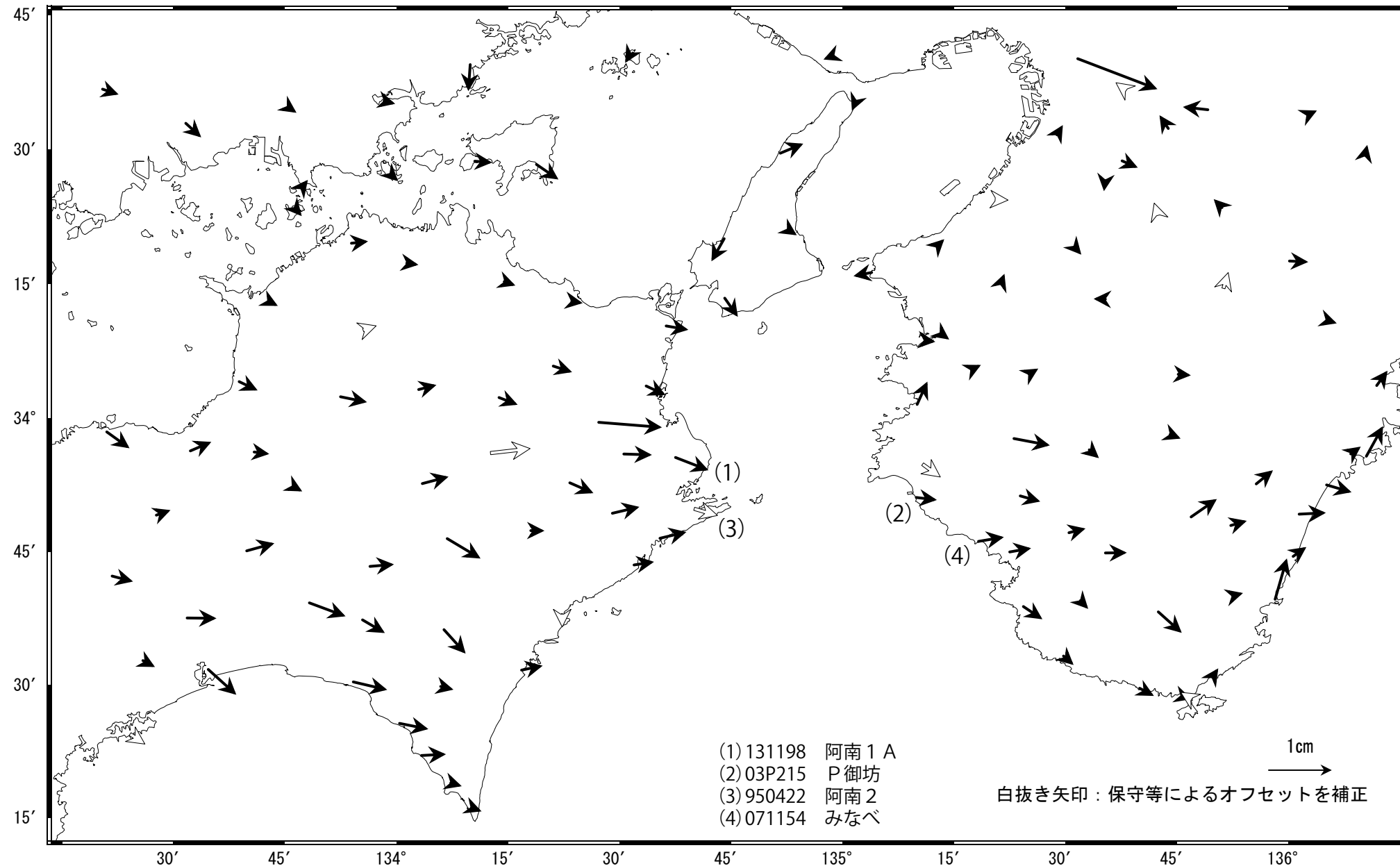
モーメント計算及び最大すべりの範囲:左上図の黒枠内側
黒破線:フィリピン海プレート上面の等深線(弘瀬・他, 2007)
コンター間隔:2cm
固定局:福江

紀伊半島西部・四国東部の非定常水平地殻変動(1次トレンド・年周期・半年周期除去後)

基準期間: 2019/03/29~2019/04/04 [F3: 最終解]

比較期間: 2020/01/18~2020/01/24 [R3: 速報解]

計算期間: 2017/01/01~2018/01/01



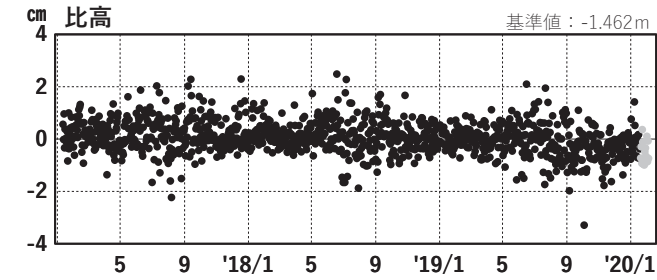
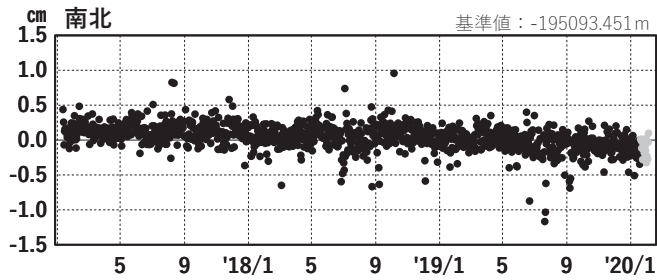
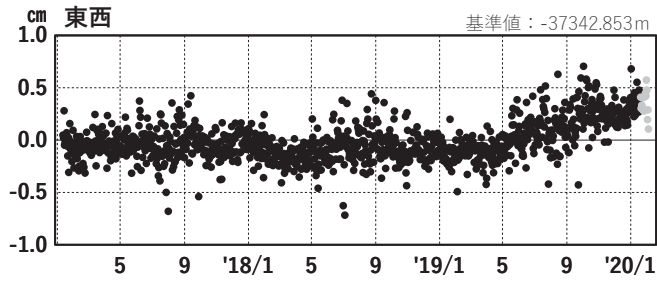
紀伊半島西部・四国東部 G N S S 連続観測時系列

1 次トレンド・年周成分・半年周成分除去後グラフ

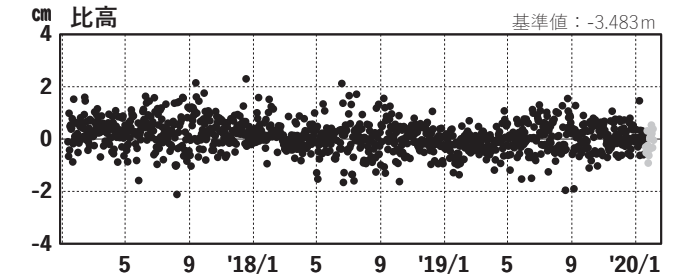
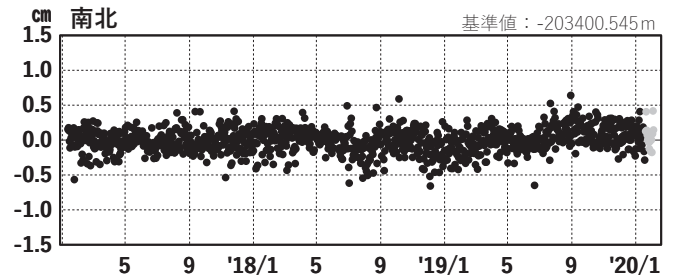
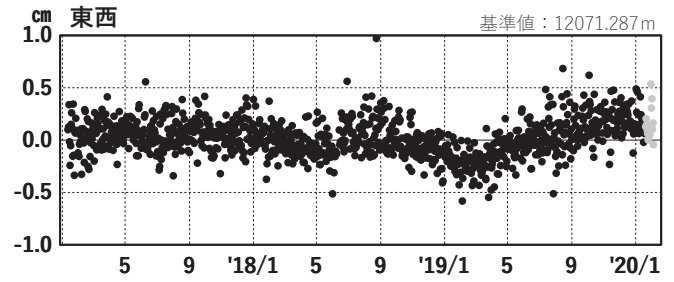
期間: 2017/01/11~2020/02/04 JST

計算期間: 2017/01/01~2018/01/01

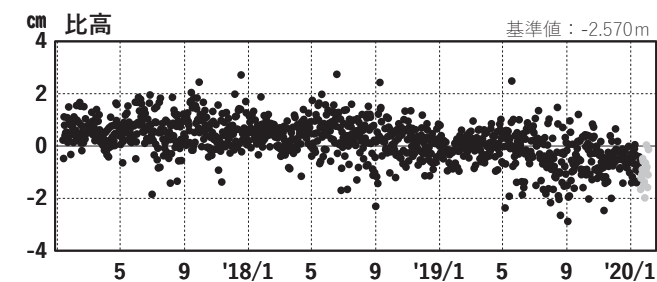
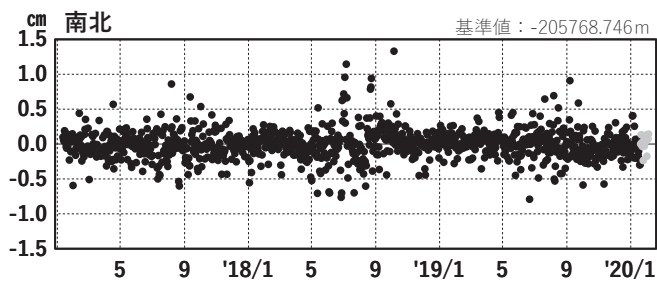
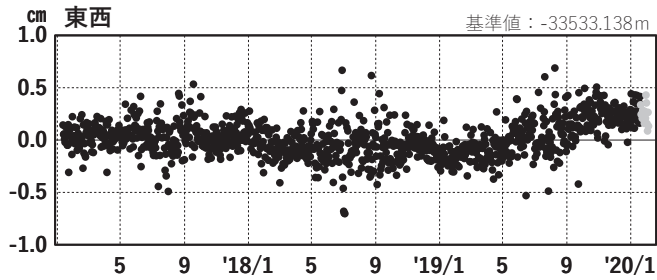
(1) 網野(960640)→阿南 1 A (131198)



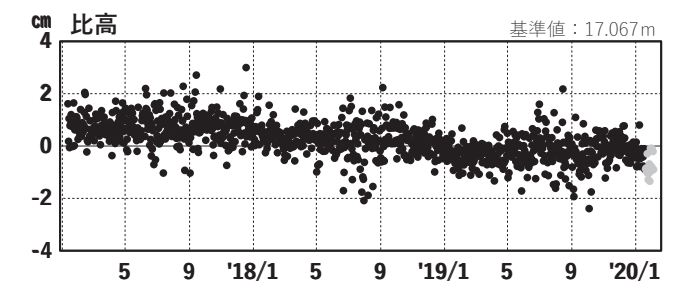
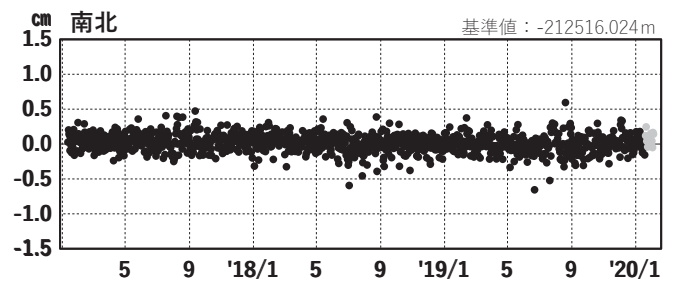
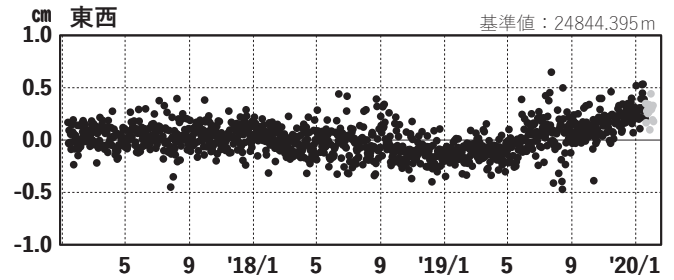
(2) 網野(960640)→P 御坊(03P215)



(3) 網野(960640)→阿南 2 (950422)

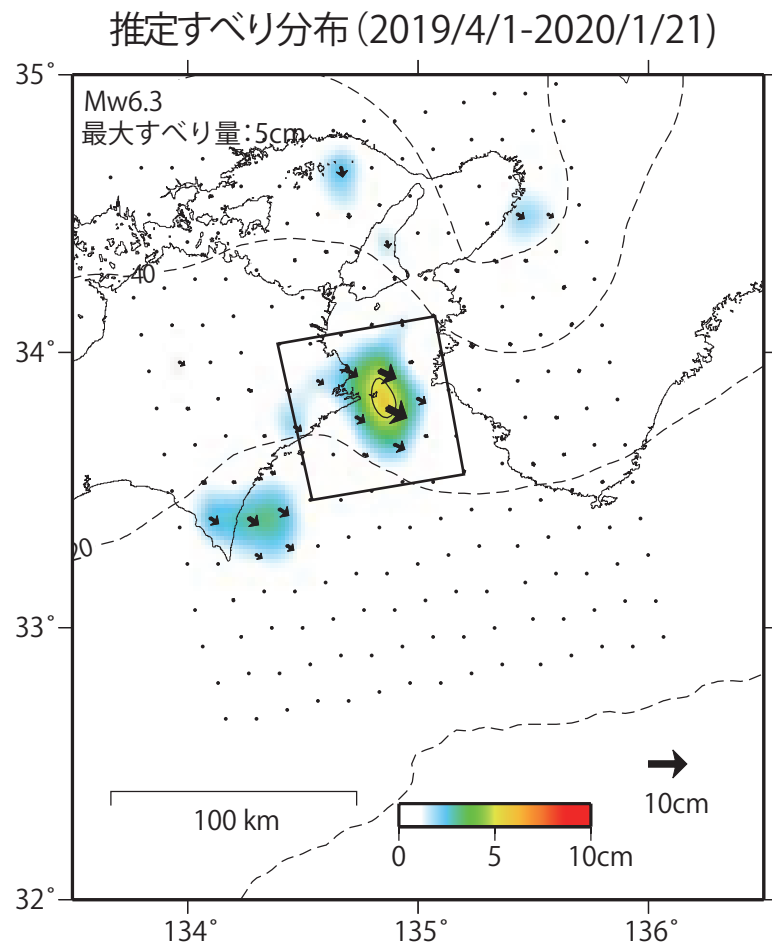


(4) 網野(960640)→みなべ(071154)

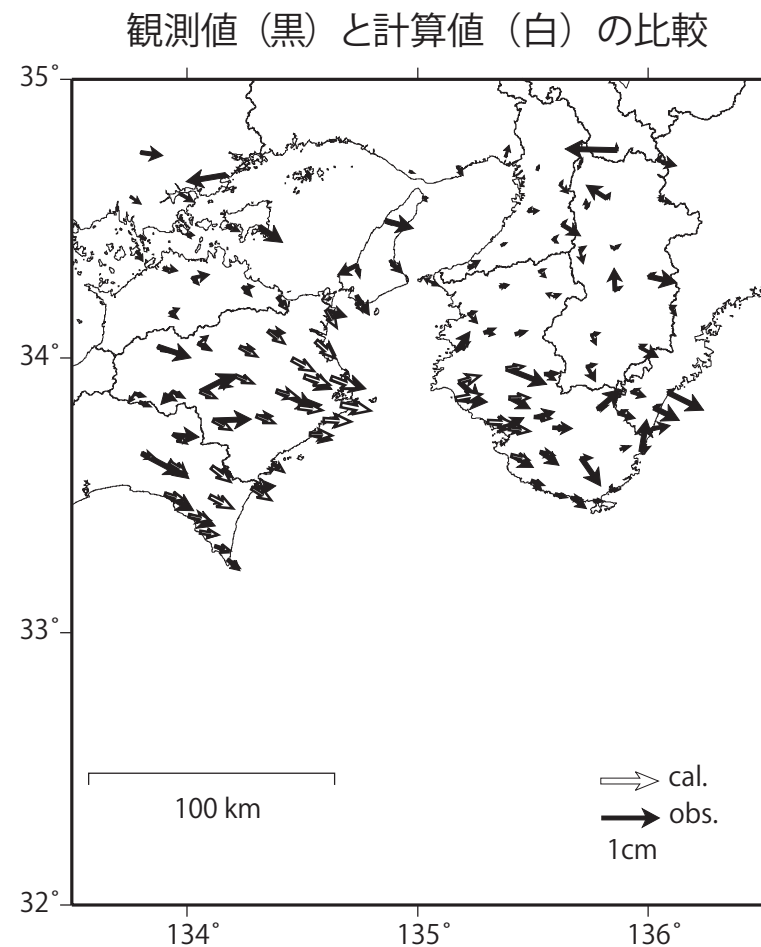


●---[F3:最終解] ●---[R3:速報解]

GNSSデータから推定された紀伊水道の長期的ゆっくりすべり（暫定）



データ: F3解 (2019/1/1 - 2020/1/4) + R3解 (2020/1/4 -)
 トレンド期間: 2017/1/1 - 2018/1/1
 モーメント計算範囲: 左図の黒枠内側
 黒破線: フィリピン海プレート上面の等深線 (弘瀬・他, 2007)
 コンター間隔: 5cm
 固定局: 網野



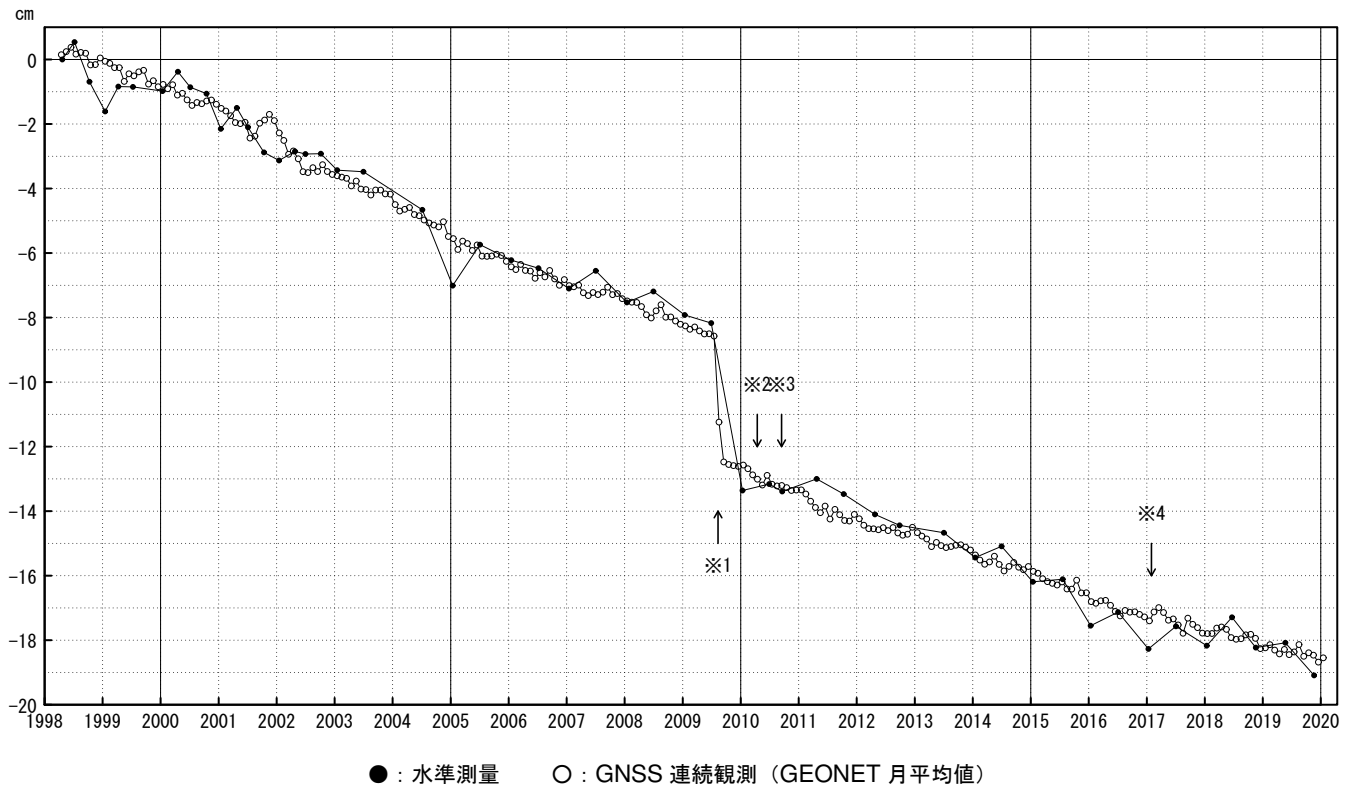
カルマンフィルターで平滑化した値
 データ: F3解 (2019/1/1 - 2020/1/4) + R3解 (2020/1/4 -)
 トレンド期間: 2017/1/1 - 2018/1/1
 固定局: 網野

御前崎 電子基準点の上下変動

水準測量と GNSS 連続観測

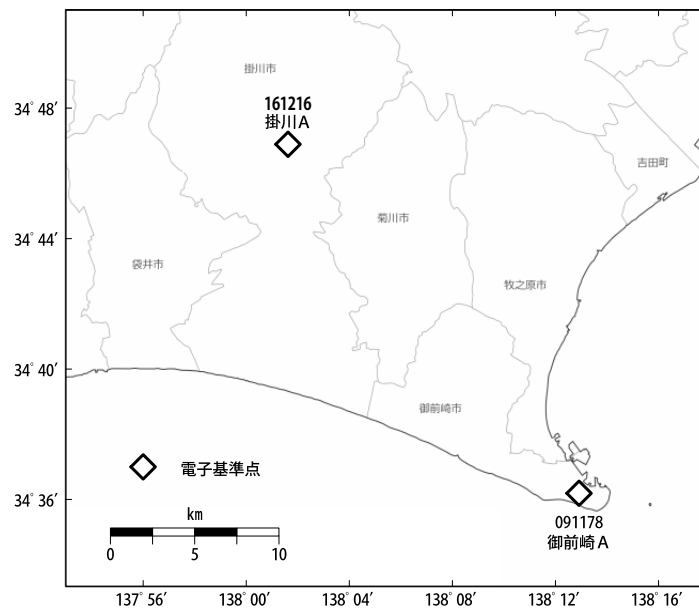
掛川に対して、御前崎が沈降する長期的な傾向が続いている。

掛川 A (161216) - 御前崎 A (091178)



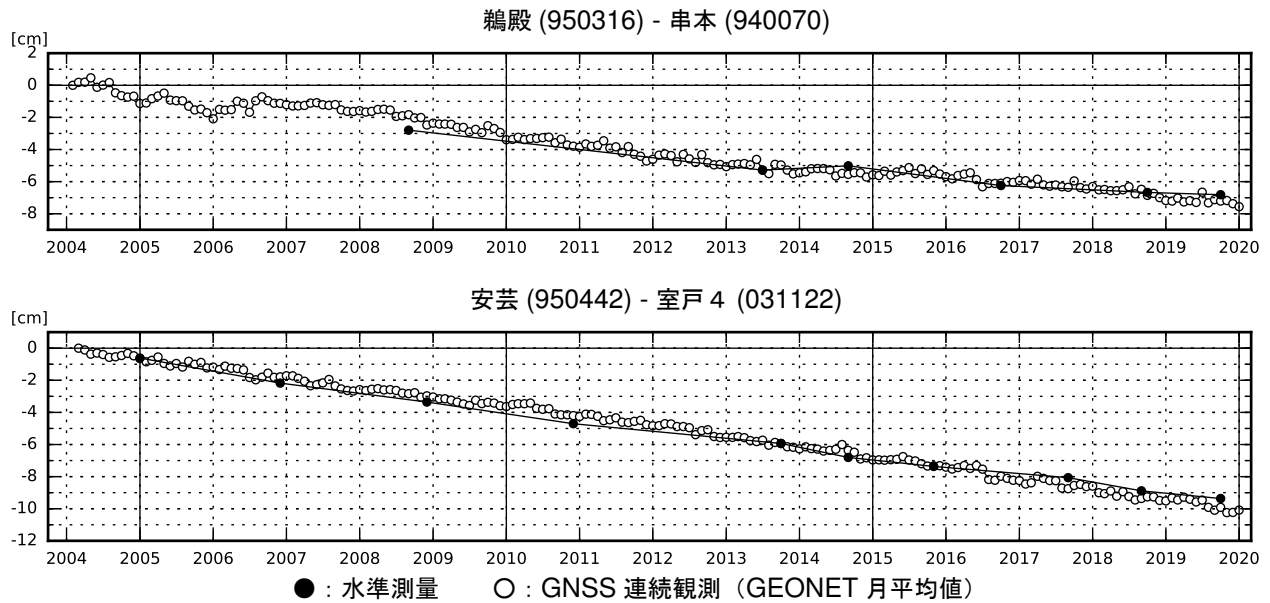
・ 最新のプロット点は 01/01～01/11 の平均。

- ※1 電子基準点「御前崎」は 2009 年 8 月 11 日の駿河湾の地震 (M6.5) に伴い、地表付近の局所的な変動の影響を受けた。
- ※2 2010 年 4 月以降は、電子基準点「御前崎」をより地盤の安定している場所に移転し、電子基準点「御前崎 A」とした。上記グラフは電子基準点「御前崎」と電子基準点「御前崎 A」のデータを接続して表示している。
- ※3 水準測量の結果は移転後初めて変動量が計算できる 2010 年 9 月から表示している。
- ※4 2017 年 1 月 30 日以降は、電子基準点「掛川」は移転し、電子基準点「掛川 A」とした。上記グラフは電子基準点「掛川」と電子基準点「掛川 A」のデータを接続して表示している。

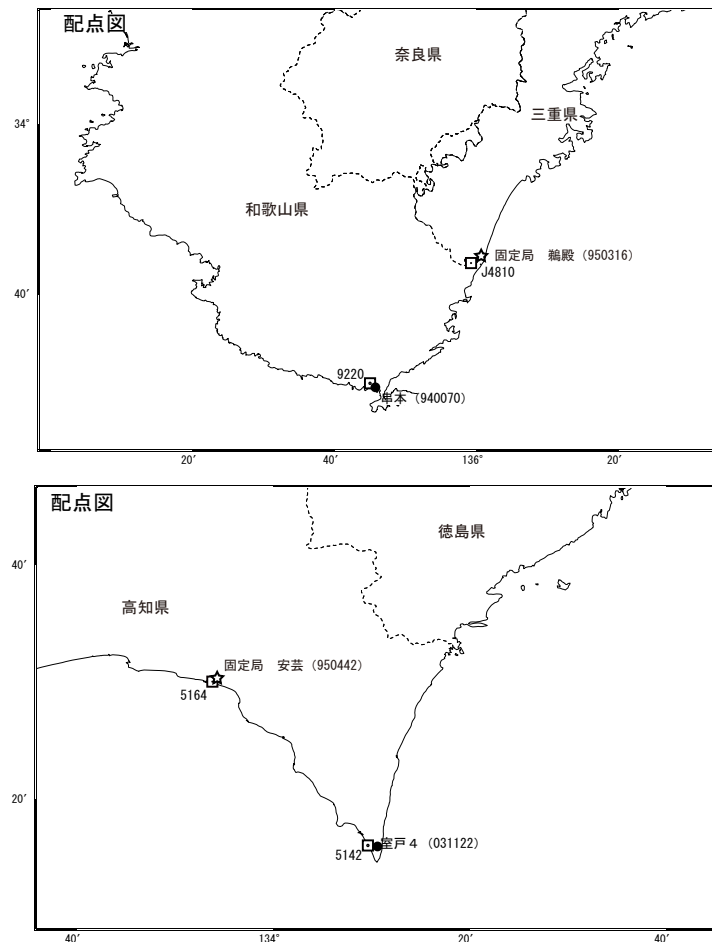


紀伊半島及び室戸岬周辺 電子基準点の上下変動

潮岬周辺及び室戸岬周辺の長期的な沈降傾向が続いている。

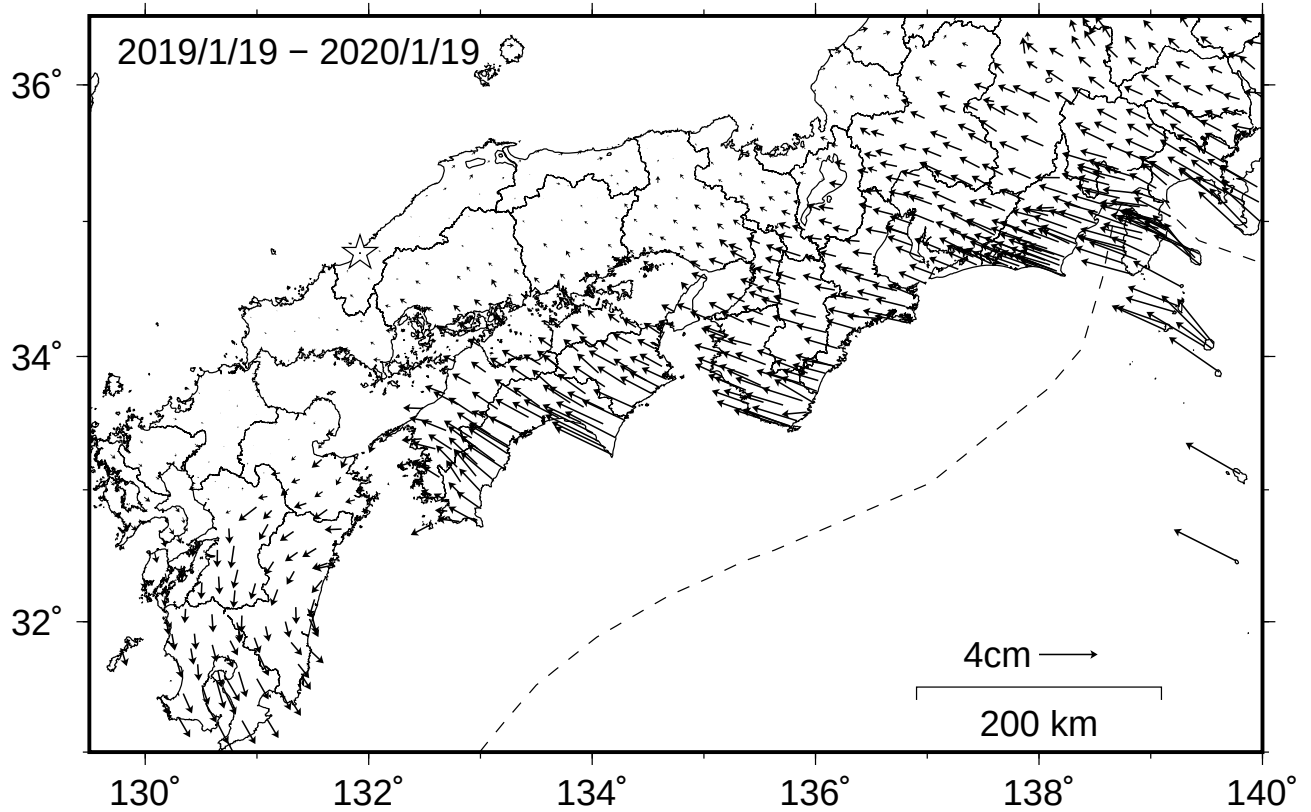


- ・ 最新のプロット点は 1/1～1/11 の平均。
- ・ 水準測量による結果については、最寄りの一等水準点の結果を表示している。

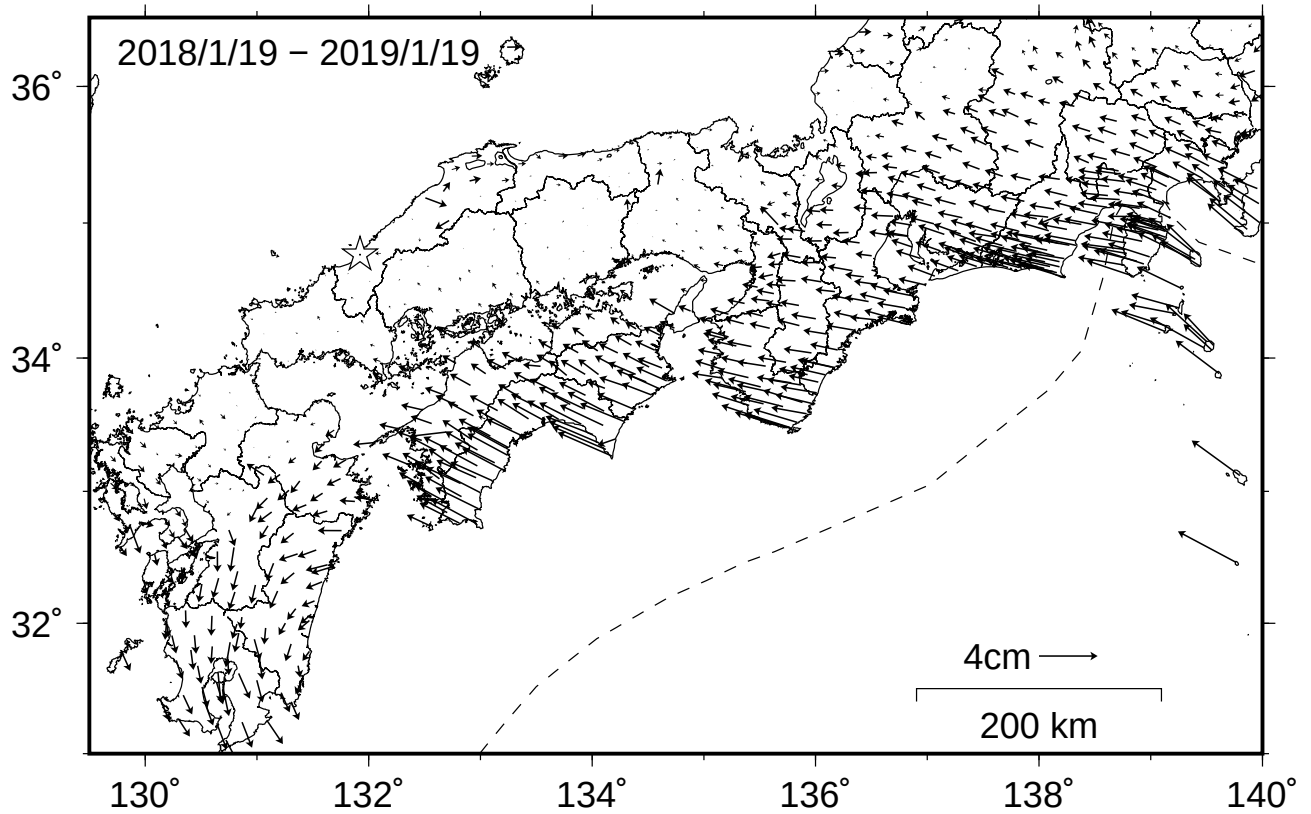


南海トラフ沿いの水平地殻変動【固定局：三隅】

【最近1年間】



【1年前の1年間】



・各日付から6日間の変動量の平均をとり、その差から1年間の変動量を示している。